

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	口腔内エコー画像における口腔内粘膜病変の上皮異形成ー上皮内癌ー扁平上皮癌の各段階で連続的に変化するレディオミクス特徴量の検索に関する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
<p>2016年～2023年の間に口腔外科2科(組織再建口腔外科、顎顔面口腔外科)を受診し、口腔癌と診断され、エコー検査のあとに手術で癌を切除した患者さん</p> <p>研究責任者：新潟大学歯科放射線科 新國 農(にっくに ゆたか)</p> <p>(研究課題名「口腔内エコー画像のレディオミクス解析による口腔扁平上皮癌の組織型の鑑別に関する研究」(研究責任者：新國 農)「口腔内エコー画像のレディオミクス解析による炎症性病変と口腔扁平上皮癌の鑑別に関する研究」(研究責任者：新國 農)で対象となった方も一部含まれます。)</p>	
③概要	
<p>日本では現在人口の約1%が口腔癌に罹患しているといわれており、人口の高齢化に伴って患者数は増加しつつあります。口腔癌にはなりかけの状態とはっきりと口腔癌になった状態があります。この2者を正確に鑑別することは治療前のみならず治療後再発したかどうかを判断する際にも重要です。このために様々な検査方法が用いられていますが、現状では鑑別が難しいことがあります。本研究はエコー検査とレディオミクス解析という画像解析の手法を組み合わせることで口腔癌になりかけの状態からはっきりと口腔癌になった状態まで、画像上でどのような変化があるか調べる研究です。これが明らかになれば増加していく口腔癌に対する治療成績を検査・診断の面から向上させることが期待されます。</p>	
④申請番号	2025-0080
⑤研究の目的・意義	口腔癌が疑われる場合と口腔癌の治療後でエコー検査の診断精度が向上し、特に口腔癌になりそうな状態を正確に診断できるようになることが期待されます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2026年12月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	電子カルテに保存されている口腔癌に関する情報、手術前に実施した画像検査のデータを利用します。使用するデータは個人が特定されないように情報を一部削除・制限して研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴(年齢、性別、治療内容、最終的な診断結果)、手術前の口腔内エコー画像
⑨利用する者の範囲	新潟大学 歯科放射線科で利用いたします。 研究責任者 新潟大学 歯科放射線科 新國 農

④ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 歯科放射線科 教授 林 孝文
④ お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：歯科放射線科 氏名：新國 農 Tel：025-227-2916